

# みづら・みさき海の駅フェス開催

マダイ稚魚  
放流など 体験型イベント人気

【三崎】みづら・みさき（魚楽里）で開かれた。

き海の駅フェスタ2017が「海の日」の17日、三浦市三崎の「みづら」で多彩なイベントに参加

し、三浦三崎の海を楽しんだ。  
三浦海業公社が主催し三浦市が共催。初心者向けの「船釣り教室」では参加者が遊漁船に乗り込み、相模湾で海釣りを楽しんだ。

また「船上稚魚放流体験」では、種苗を供給した神奈川県栽培漁業協会の今井利為専務が放流の趣旨を説明。親子連れら80人が8隻の漁船に分乗、約6坪の種苗を城ヶ島沖で放流した。  
「海の魅力発信コーナー」が開設され、海上保安庁巡視艇見学会や神奈川県立海洋科学高校実習船・湘南丸（646トン）の見学も行われ、船内を興味深そうに見て回った。

「海の講演会」では、東京海洋大学卒で海運会社の船に女性一等航海士として乗り組んでいる松野未沙さんが経験談を披露。環境省の環境パフォー

マー認定を受けている、らんま先生の「エコサイエンスショー」も楽しんだ。

漁船に乗りマダイ稚魚放流へ

